

R2年度 5月の臨時休校 福祉科課題一覧

※休校中の課題は計画的に行い、必ず提出すること。提出物は、評価の対象となります。提出ノート(ルーズリーフ)は、課題毎に用意すること(一冊のノートを共用しない)。

科目	1年		2年		3年				
	配付するもの	6月提出するもの	配付するもの	6月提出するもの	配付するもの	6月提出するもの			
社会福祉基礎	以下の範囲をノートにまとめる。 ・社会福祉基礎(実教出版)P18～21 日本国憲法・世界人権宣言も必ず書き写すこと。	なし	ノート	教科書:社会の理解(マチカフレンド社) p.136の「介護保険制度の理念と目標」からp.141までをルーズリーフに自学する。また、別途配付する原稿用紙に、p.137中央付近にある「介護の社会化と自立支援」という内容で、現在の課題や創造できる点を中心に論述する。	原稿用紙1枚	原稿用紙1枚			
介護福祉基礎	(須田)別紙「新聞を読んで」感想文コンクールを作成する。記事内容は特定しないが、福祉に関する記事が望ましい。 (山口)①教科書:介護の基本Ⅱ p.14の演習問題をルーズリーフに解く。②p.15～16の『介護福祉を必要とする人の「暮らし」を理解すること』の箇所をルーズリーフにまとめる。 ①と②を1枚のルーズリーフ両面にそれぞれ書くこと。	(須田)原稿用紙 (山口)なし	(須田)原稿用紙 (山口)ルーズリーフ	教科書:介護の基本(マチカフレンド社)P.227(②)消費者問題)～P.234(④家事労働)について、以下の内容をルーズリーフにまとめる。消費者問題について(①クーリングオフ制度、②問題商法)、家事労働について(①家事労働の特徴、②家事労働の内容) 教科書1:介護福祉基礎(実教)p.122～131まで、休校中課題プリントを活用し、学習する。	ルーズリーフ 休校中課題プリント	ルーズリーフ 休校中課題プリント			
コミュニケーション技術	教科書(中央法規)をみて、課題プリント(1枚)に取り組みこと。	課題プリント	課題プリント	教科書:「ビジネスコミュニケーション検定テキスト」P.46～P.99を自学し、練習問題と総合問題をルーズリーフに解いてくる。	なし	ルーズリーフ			
生活支援技術	①教科書:生活支援技術Ⅰ(中央法規) p.64～67、p.82～94を臨時休校中課題③～⑤を活用し学習する。学習プリントは指定日に回収する。 ②福祉科学習用カルタの読み札シート①②を作成する。(記号の意味を教科書やインターネット等で調べ、オリジナルの読み札を考える。なお、例に従い、楽しく覚えられよう工夫した読み札とする。) また、絵札①～④をハサミで丁寧に切り取る。	休校中課題プリント ③～⑤ カルタセット	休校中課題プリント ③～⑤ カルタセット	教科書:「喀痰吸引・経管栄養研修テキスト」 p.54～71救急蘇生法をルーズリーフにまとめる。その際、p.58図Ⅰ-3-2は必ず書き写す。 教科書:「喀痰吸引・経管栄養研修テキスト」 p.93～99健康状態を知る項目をルーズリーフにまとめる。学校から配付された健康観察シートに必ず記入しておくこと。 教科書:「生活支援技術Ⅰ(実教出版)P.50、P.51をルーズリーフにまとめる。その際、P.50図3は必ず書き写す。	なし	ルーズリーフ	教科書:「喀痰吸引・経管栄養研修テキスト」 p.256～266をルーズリーフにまとめる。その際、p.258図Ⅲ-1-6 p.259図Ⅲ-1-7、表Ⅲ-1-1 p.263表Ⅲ-1-2、表Ⅲ-1-3 p.266図Ⅲ-1-9は必ず書き写す。 教科書:「生活支援技術Ⅰ(実教出版)P.142～P.148をルーズリーフにまとめる。 (山口)教科書:「障害の理解」(マチカフレンド社)P.179～181にある「1 発達障害についての基礎知識」をルーズリーフにまとめる。	なし	ルーズリーフ
介護過程				教科書:介護過程p.113～p.116を読み、p.117「考えてみよう」をノート又はルーズリーフに解答する。 ※p.117を解答する際、各問の質問文も書き写すこと。	なし	ルーズリーフ	教科書(マ):p.173～178「Ⅲ情報共有と個人情報の保護」について、教科書を読み学習し、以下の点についてノートにまとめる。 ①介護実習において情報を扱う際の留意点 ②情報を共有する際の記録の書き方6項目 教科書(マ):p.180～189を休校中課題プリント①を活用して学習する	休校中課題プリント	休校中課題プリント
こころからだの理解	教科書:こころからだのしくみ(中央法規) p.47「感覚器—眼球」、P48「感覚器—耳」、P50・P51の「内臓の名称(前面・背面)」をルーズリーフに書き写し、覚える。(後日、確認テストあり) 「身体各部の名称」「全身の骨格」「代表的な骨格筋」「眼球」「耳」「内臓」の小テストに備えて再度復習し、覚える。ルーズリーフにまとめた後、覚えるために書いたものは提出すること。 教科書:こころからだのしくみ(中央法規) P.28～P.37をルーズリーフにまとめる。	なし	ルーズリーフ	教科書:発達と老化の理解(マチカフレンド社)p.178～181のかゆみ・褥瘡、p.181～188の不眠・意識障害・発熱をルーズリーフにまとめる。 教科書:「こころからだの理解」(実教出版)P.97～P.101までルーズリーフにまとめる。また、表1・表2・図1を書き写す。	なし	ルーズリーフ	(膳)障害の理解:メヂカルフレンド社P254～257(認知系の障害の背景まで)を読み、高次脳機能障害を観察する視点、認知障害の要点をルーズリーフ等にまとめる。表や図も記入すること。		
介護総合演習	介護総合演習・介護実習(中央法規) P32(1介護実習前)に何を学ぶべきか)～P37をよく読み、介護実習前の準備としてどの様な事が必要であるかルーズリーフ等1枚程度に自分の考えをまとめなさい。	なし	ルーズリーフ	①教科書:介護総合演習(マチカフレンド社) p.123～126の「B 利用者の特徴」をルーズリーフに自学する。 ②また、p.124の図5-11について、「要介護認定の申請」から「サービス利用」までの流れを教科書の形式以外で絵や表等を入れながら自分なりにまとめる。 ①、②を1枚のルーズリーフ両面にそれぞれ書くこと。	なし	ルーズリーフ	教科書:介護総合演習(マチカフレンド社)P.164～P.196、社会の理解(マチカフレンド社)P.212～P.237を読み、課題プリントに取り組み。	休校中課題プリント	休校中課題プリント
福祉情報活用							4月8日～の課題および4月23日～の課題を踏まえ、次の事柄についてレポートを作成する。 なお、レポートを作成するにあたっては、教科書やインターネットを活用して情報を収集して差し支えないが、丸写しはしないこと。 ①インターネット上の情報を活用及び発信するうえでの留意点について ②コンピュータウイルスに感染しないための対策と方法について それぞれ、800字以内とし、指定のレポート用紙に記入する。	レポート用紙2枚	レポート用紙2枚